

ぷれいす東京 NEWS

Positive Living And Community Empowerment TOKYO



ぷれいす東京NEWS 2025年2月号

全国ピアサポート案内

HIV陽性者が
安心してつながる
全国のネットワークを
紹介します。

PEER SUPPORT GUIDE

ピアサポートは、当事者がポジティブにお互いを支え合える活動です。
他の人がどうしているのか聞きたい、自分のことを話したい、お茶したいなど
出合いや交流の中で発見が得られるでしょう。あなたも参加してみませんか。

札幌
レッドリボンさっぽろ（HIV陽性者交流会 in HOKKAIDO）
同じ地域の方と繋がり、安心して交流し合うピアサポート活動の場として、2013年設立。現在は、様々な取り組みを通して当事者同士でつながる「場」を創出し、でもっと多くの方とつながりたいという思いで、今年からは出張型イベントを開催しています。出張先は、地方の地域限定で活動しているピアサポートグループと連携して、出張型イベントを開催しています。
<http://www.redribbon.jp/sapporo/>

仙台・新潟・広島
JaNP（HIV陽性者交流会 in 仙台・新潟・広島）
この地域では、当事者はまだ少ないため、交流の場を創出してつながる活動も積極的に行っています。参加者はもちろん、ボランティアも必要です。みなさんが安心して参加できるように、事務局は頑張っています。
<http://www.janp.jp/>

石川
北陸HIV情報センター
【ピアスカ】は北陸のHIV陽性者コミュニティです。ピアスカの活動を通じて「つながる」という活動を通して、仲間や支え手を探しています。
<http://www.hiv-center-norinichi.com/>

東京
ぷれいす東京
HIV陽性者のピアサポート活動の場として、ピアサポート活動を行っています。「グループ・セッション」や「相談・ピアサポート・ピアサポート」など、様々な活動を行っています。また、当事者同士の交流場として、ピアサポート活動を行っています。
<http://www.please-tokyo.com/>

京都
きぼーと京都
ピアサポート活動として、当事者同士の交流場として活動しています。また、当事者同士が支え合える場として活動しています。
<http://www.kibotokyo.com/>

全国
HIV Futures Japanプロジェクト
HIV陽性者の当事者同士が支え合える活動として、ピアサポート活動を行っています。また、当事者同士が支え合える場として活動しています。
<http://www.hiv-futures.jp/>

大阪
MASH大阪 あんねび
HIV陽性者のピアサポート活動の場として、ピアサポート活動を行っています。また、当事者同士が支え合える場として活動しています。
<http://www.mash-osaka.com/>

大阪
CHARM 女性交流会-SPICA-つむぐ
HIV陽性者のピアサポート活動の場として、ピアサポート活動を行っています。また、当事者同士が支え合える場として活動しています。
<http://www.charm-spica.com/>

福岡
notAlone Fukuoka HIV陽性者交流会
HIV陽性者のピアサポート活動の場として、ピアサポート活動を行っています。また、当事者同士が支え合える場として活動しています。
<http://www.notalone.com/>

沖縄
沖縄県公認心理師協会 HIVワーキンググループ
きぼーと-ふらす
HIV陽性者のピアサポート活動の場として、ピアサポート活動を行っています。また、当事者同士が支え合える場として活動しています。
<http://www.hiv-working.com/>

広島
JaNP（全国HIV陽性者交流会/HIV陽性者交流会）
HIV陽性者のピアサポート活動の場として、ピアサポート活動を行っています。また、当事者同士が支え合える場として活動しています。
<http://www.janp.jp/>

日本各地で活動を行っているピアサポート団体・個人が集まり、情報や意見交換を行う当事者や専門職の会議体「全国HIV陽性者円卓会議」が立ち上がりました。2024年11月に「全国ピアサポート案内」を作成しました。医療機関などで、全国ピアサポート案内（紙版）の送付をご希望の方はWebサイトよりお申し込みください。

[この記事を読む...](#)

お知らせ

2月14日（金）日本における、これまでのMPOXのインパクトを振り返る ～そして未来は？

2022年5月頃から現在まで世界的に流行がつづいている性感染症MPOX（サル痘）の「クレード2」が日本に与えたインパクトを振り返るとともに、より重篤度が高いとされる「クレード1」の今後の広がりを予測し、議論します。

医療体制、一般の方への知識伝達と意識啓発を目的としたオンラインのシンポジウムです。行政の担当者、HIV診療に関わる医療従事者、MSM関係者、HIV陽性者、そのほか関心のある一般の方など、多数のご参加をお待ちしています。



【日時】2025年2月14日（金）18:00-20:00

【開催形式】オンライン配信 YouTube Live

https://www.youtube.com/live/P-_VfonT1eo

【参加費】無料

【事前申込】不要

※アーカイブ配信有り(予定)

主催 厚生労働行政推進調査事業費補助金 新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業「エムボックスに関するハイリスク層への啓発及び診療・感染管理指針の作成のための研究」分担研究者: 岩橋恒太
協力 感染症コミュニケーション円卓会議 事務局 認定NPO法人ぶれいす東京



2月28日（金）アディクション・ぽーと・パートナーズ（APP）スタート

パートナーが、何かにはまっていて、困っている。アルコール、ギャンブル、買い物、薬物など、やめたくてもやめられないコトモノがあるという、LGBTQ+のためのミーティングアディクション・ぽーと・パートナーズ（APP）がスタートします。

日時：2025年2月28日（金）19:00-21:00

開催：オンライン

詳細・申込先：<https://forms.gle/64EtSNpBFvYz4Jb48>

*LGBTQ+当事者でがやめたくてもやめられないコトモノがある人たちが語れる場「アディクション・ぽーと」については [こちら](#)。



3月16日（日）医療、福祉、NGOの支援者やピア・スタッフのための「アディクション・スタディ3」のご案内

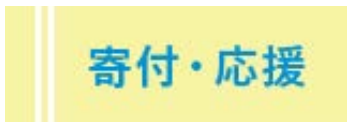
もっとアディクションについて知りたいという声があったので、セミナーを企画しました。HIV治療に携わる医療関係者、地域ソーシャルワーカーなど、関わりのあるさまざまな立場の方々のご参加をお待ちしています。

【日時】2025年3月16日（日）13:30-16:30

【開催形式】オンライン形式（Zoom）

【対象者】HIV治療に携わる医療関係者、福祉関係やNGOの支援者、ピア・スタッフ 【参加費】無料

【申込先】<https://forms.gle/U8bWXKbBvTomrJmG8>



活動から

[第38回日本エイズ学会学術集会・総会参加報告・感想](#)

[第38回日本エイズ学会学術集会・総会](#)（学会長：岩橋恒太 特定非営利活動法人akta 理事長）が、2024年11月28日（木）～11月30日（土）に京王プラザホテル（東京都新宿区）で現地開催＋オンデマンド（一部ライブ）配信のハイブリッド形式で開催されました。

学会長と参加者の感想をお届けします。

- ・ 「『HIVに関わるすべてのコミュニティをエンパワー』が目指したもの」 岩橋 恒太。
- ・ 「妊娠、出産、エイズ学会というかけがえのない時間を過ごして」 ようこ
- ・ 「初めてのエイズ学会参加」 ひかる
- ・ 「HIV啓発と偏見解消への挑戦」 中野 栄二
- ・ 「決意と知識のUPDATE！」 勝水 健吾
- ・ 「演者としてはじめてのエイズ学会」 瀧
- ・ 「これからのエイズ学会、希望と課題」 村松 崇
- ・ 「『3つの0の達成のために一オーストラリアのエイズ予防啓発の現在の活動から、日本のこれからの予防、啓発を考える』に参加して」 だいすけあ
- ・ 「未来を切り拓くこと」 大島 岳
- ・ 「第38回 日本エイズ学会学術集会の発表を通じて」 保坂 嘉成
- ・ 「“ゼロ”元年」 ふくP
- ・ 'The End of AIDS' John Howard / 「エイズの終焉」 ジョン・ハワード
- ・ 「エンパワーされる学会を目指して」 牧原 信也



[TOKYO AIDS WEEKS 2024報告](#)

外部サイト

多くの団体・個人のみなさまのご協力のおかげで、TOKYO AIDS WEEKS 2024が無事終了しました。オンライン・ハイブリッド・会場開催を合わせて、30のイベントが開催されました。参加・ご協力いただいたみなさまに、改めて御礼申し上げます。アーカイブ動画や活動レポートがサイトに掲載されておりますのでご覧ください。

[ふれいす東京・TOKYO AIDS WEEKS 2024主催・共催イベントのまとめと「RED RIBBON LIVE 2024」出演者の感想文はこちら。](#)



**TOKYO
AIDS
WEEKS
2024**
10th Anniversary

[「池上千寿子 presents 性教育今昔物語」報告](#)

日時：2024年12月5日（木）18:30～19:30

開催形式：YouTubeふれいす東京チャンネルでLIVE配信（アーカイブあり）

語り手：池上千寿子（認定NPO法人ふれいす東京 理事（前代表））

聞き手：丸井淑美（日本赤十字秋田看護大学 看護学部）

*TOKYO AIDS WEEKS 2024 参加イベント



[「法律改正で変わるあなたのゲイライフ：知っておきたい新たな性的同意」報告](#)

日時：2024年12月9日（月）19:00-21:00

会場開催

ゲスト：TEN（GOGO dancer）、山下敏雅（弁護士）

司会：ピロ（ふれいす東京）

*TOKYO AIDS WEEKS 2024 参加イベント



[「TOKYO AIDS WEEKS 2024 合唱ミニコンサート」報告と感想](#)

日時：2024年11月30日（土）

報告と感想

「確かな空に」加藤力也

「楽しんで、考えて、手渡される」大友“ぐみ”香果子

「大きな合唱の輪に入って」かつ

「歌から伝わってきた“熱”」鹿島 真人

共催：TOKYO AIDS WEEKS 2024／第38回日本エイズ学会 学術集会・総会



TOKYO AIDS WEEKS 2024

合唱シンフォニーコンサート
TOKYO AIDS WEEKS CHOIR
2024.11.30 12:40-13:20
京王プラザホテル | 第2会場 (4階 錦)
Climb Ev'ry Mountain -クラウダー・オブ・ミュージック
♪大空 ♪POP STAR
♪ディズニーストレイ



参加無料

「HIV/エイズ スタディ・バスツアー」動画ロングバージョン公開

2024年11月23日（土・祝）収録

新宿区内で日頃からHIV感染症対策に取り組んでいる新宿区保健所、akta、ACCをバスで巡るツアーを2015年以来久しぶりに敢行しました。新宿区長、新宿区議会議員、区内拠点病院の医師、厚生労働省職員などが参加しました。その模様の動画を公開したのでご覧ください。

■主催 TOKYO AIDS WEEKS 2024

■協力：社会福祉法人はばたき福祉事業団、新宿区保健所、国立国際医療研究センター エイズ治療・研究開発センター（ACC）、NPO法人akta、NPO法人日本HIV陽性者ネットワーク・ジャンププラス（JaNP+）、認定NPO法人ぷれいす東京、第38回日本エイズ学会学術集会・総会



 [この記事を読む…](#)

30周年記念事業動画公開

ぷれいす東京設立30周年記念事業の中で、以下の動画を公開しているので、ご覧ください。経験談&メッセージも募集しています。詳しくは[こちら](#)。

- [キックオフ、歴史アーカイブプロジェクト。](#)
*TOKYO AIDS WEEKS 2024 参加イベント
- [ぷれいす東京30周年記念、スタッフトーク 「支えあい、つなぐ30年。私たちが描く未来への一步。～各部門スタッフたちによるトーク～」](#)
- [池上×生島 30周年記念トーク](#)

ぷれいす東京は
設立30周年を
迎えました



ピア+トーク 第17回「理想の身体×健康を考える」(第2回カラダ会議) 開催報告

10月14日（月・祝）にネスト・プログラム 第2回カラダ会議「理想の身体×健康を考える」がオンラインで開催されました。当日はネストのボランティア・スタッフ3名が大活躍。プロテイン試食などの新しい試みも取り入れ、6名が参加して充実のうちに終了しました。次回も企画中です。参加者の感想をお読みください。



[「筋トレ経験談で解決していきたい！」免疫トレ太郎（2002年告知／50代）](#)

[「一日でも長く生きる」ダイバー（1999年感染発覚／50代／男性）](#)

[「みんなで話そう、自分にあったHIV治療の見つけ方」掲載のお知らせ](#)

ギリアドサイエンス社のHIV陽性者向け情報サイト「Treat Yourself」にぶれいす東京が協力した座談会記事が掲載されたので、ぜひご覧ください。



VOICE

HIVやセクシュアル・ヘルスにまつわる、さまざまな「VOICE／声」を掲載しています。

陽性者と家族の日記

スタッフ日記

メディア対応

[ラジオ「Find Your Colors with TOKYO RAINBOW PRIDE」・NHK「きょうの健康」の取材を受けました](#)

1月に代表の生島がNHK「きょうの健康」の取材を受けました。また、ブルボンヌさんのラジオ番組に生島が出演しました。

- [Find Your Colors with TOKYO RAINBOW PRIDE](#)

●パーソナリティ ブルボンヌ

東京レインボープライドのオフィシャルプログラムになります

2週にわたり生島が出演し、HIVについてや、個人史について話しています。

radikoは1週間は無料で聴くことができます。

第1週 2025年1月30日

第2週 2025年2月 6日 <https://www.interfm.co.jp/trp>

- 雑誌 NHK 「きょうの健康」 2025年2月号

P.98 私が歩む道 第11回 生島 嗣 (認定NPO法人ぶれいす東京 代表)

発売日 2025年01月21日



この記事を読む…

世界エイズデー関連で取材を受けました

12月1日の世界エイズデーに際して、代表の生島が毎日新聞、ジャパン・タイムズの取材を受けました。また、ラジオJ-WAVEに出演しました。

- ジャパン・タイムズ 2024年11月29日 (金) 公開
[世界エイズデーを前に、活動家らは日本におけるHIVに対する偏見の根絶を訴える](#)
- 毎日新聞 2024年12月1日 (日) 公開
[エイズの知識「アップデートを」 活動30年の支援団体が呼び掛け \(有料記事\)](#)
- J-WAVE 「～JK RADIO～TOKYO UNITED」 2024年11月29日 (金) 放送
EYES ON THE FUTURE [「TOKYO AIDS WEEKS 2024」【認定NPO法人 ぶれいす東京】の取り組み](#)



この記事を読む…

署名キャンペーン (SAPプロジェクト) がメディアで紹介されました

以下のメディアで署名キャンペーン「HIV感染を薬で予防する方法、PrEPを日本でも当たり前を選択肢に！」が紹介されました。

- TBS NEWS DIG 2024年11月21日 公開
[「HIV感染の予防方法『PrEP』を誰もがアクセス可能なものに」 支援団体らが要望 世界エイズデー前に](#)
- 医療記者、岩永直子のニュースレター (2024年10月14日公開)
[HIV感染を薬で予防する「PrEP \(プレップ\)」、日本でも当たり前の選択肢に 関連5団体が署名活動](#)
- AnswersNews (2024年10月9日公開)
[抗HIV薬「ツルバダ」曝露前予防 \(PrEP\) が承認…感染者減少に期待も、費用が普及の壁に](#)
- The Japan Times / ジャパン・タイムズ 2024年10月1日 (金) 公開
[HIV prevention drug remains out of reach for many in Japan despite approval](#)



この記事を読む…

活動実績

2024年10月-12月の活動実績を公開しました

新規相談事例も更新しました。他の期の実績はエクセルの下部にあるタ

